

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第 90 回理事会議事録

日 時:2025 年 11 月 18 日(月) 15:00~17:00

開 催:福岡国際会議場 5 階、503(第 6 会場)

出 席 者:米田 光宏、加藤 元博、盛武 浩、家原 知子、大植 孝治、木下 義晶、富澤 大輔、
真部 淳、山崎 文之、義岡 孝子、上原 秀一郎、大平 美紀、
櫻井 英幸、後藤 裕明、滝田 順子、竹之内 直子、野上 恵嗣(以上理事)
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
田尻 達郎(第 67 回学術集会長)
松本 公一(第 68 回学術集会長)
康 勝好(第 69 回学術集会長)

欠 席 者:余谷 暢之

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中17 名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を充たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事長 米田光宏は議長となり、審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II. 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の上原担当理事より、現在の会員数の報告とともに入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

2. 2026 年度教育セミナーの開催について

教育・研修委員会の大植担当理事より、2026 年度教育セミナーの開催について趣意書が示され、企業との共催枠に関しても例年通り公募を行うことが資料に示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

3. 2028 年度学術集会長の選任について

米田理事長より、2028年度の学術集会長について、立候補者である 菱木知郎氏(千葉大学)の選任について示され、異議なく承認された。異議なく承認された。

4. 癌学会とのジョイントシンポジウムの開催について

加藤理事より、2026年9月24日~26日に開催される日本癌学会学術集会での本会とのジョイントシンポジウムについて提案され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

5. 寄付申し込みについて

米田理事長より、1企業と1個人からの寄付について議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

6. 学術集会時臨時社員総会次第について

学術集会時臨時社員総会の次第について議場に示され、その承認が求められたところ、異議なく承認された。

7. AsiaPacific Pediatric Association (APPA)から Outstanding Asian Pediatrician Award (OAPA) 2026 の公募の候補者推薦について

日本小児科学会からの Outstanding Asian Pediatrician Award (OAPA) 2026 の公募の候補者推薦について、本会会員へ公募を募り、候補者を検討することとなった。

8. 髄芽腫のガイドラインに対する科学的根拠について

髄芽腫のガイドラインに関して寄せられた科学的根拠に関する問い合わせについて報告され、今後のガイドライン掲載などに関して引き続き検討を重ねることとなった。

III. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の上原担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第67回学術集の田尻会長より、2025 年 11月19日(水)～21日(金)に開催予定の第 67 回学術集会の快哉直前の進捗状況が報告された。

2) 第68回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第68回学術集会の松本会長より、2026 年 11 月 12 日(木)～14 日(土)に開催予定の第 68 回学術集会の準備状況について報告された。

3) 第69 回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第69 回学術集会の康会長より、2027 年 11 月 5 日(金)～7 日(日)に開催予定の第 69 回学術集会の準備状況について報告された。

3. 委員会報告

1) 学術・調査委員会報告

木下担当理事より、1件の JSPHO 疾患登録データの提供依頼への対応の他、日本小児血液学会と JPLSG とのデータ授受に関する覚え書きの締結に伴う「小児進行期骨髄異形成症候群における分子遺伝学的異常と臨床像の後方視的検討」における JSPHO 疾患登録データの提供依頼があり、学術・調査委員会/研究審査委員会で承認を得たことが報告された。

また、「20 歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」の代表者変更のための研究計画書と同意説明文書の改訂を行い、研究審査委員会の承認も得たため、HP 上と学会員へのメール配信を行ない、中央一括審査の実施希望施設などより倫理審査依頼書を学会事務局を通じて回収中であることが報告された。報告された。

2) 専門医制度委員会

富澤担当理事より、専門医制度委員会の活動報告として、下記について報告された。

1. 2025 年 9 月 13 日および 14 日に第 11 回日本小児血液・がん専門医試験を、TKP 市ヶ谷カンファレンスセンターで実施した。受験者数は 25 名で、合格者は 24 名であった。小児がん認定外科医については、受験者数は 6 名(うち 1 名は再認定)で全員が合格した

2. 2025 年 4 月 25 日～5 月 31 日の間に、日本小児血液・がん学会専門医制度研修施設の実地調査を WEB アンケートにより実施し、対象 107 施設のうち 99 施設(親施設 45、子施設 54)より回答を得た。常勤専門医数 0 名が 3 施設、常勤専門医数 1 名が 24 施設、常勤指導医 1 名以下が 63 施設、認定外科医常勤ゼロは親施設 1 施設、子施設 37 施設、同 1 名は親施設 22 施設、子施設 15 施設と、最低限の体制で運営している研修施設が多いことが示唆された。

3. 日本専門医機構(以下、機構とする)による新規のサブスペシャリティ(サブスペ)領域専門医の募集に対して、「小児血液・がん専門医」として他の小児科 4 領域(神経、循環器、臨床遺伝、新生児)と同時進行での「カテゴリー1(機構が必要と考えて、指定する領域)」の認定を目指し、これまでに「専門医制度に関する説明会」(WEB)、学術集会において「専門医制度に関する学

会特別企画」などの会員向けの説明会を数回実施し本会会員による理解を得て、申請に必要な日本小児科学会理事会での承認を得、専門医研修施設要件案および専門医認定要件案を策定し、新専門医の名称を「小児がん専門医」に決定した。並行して専門医制度委員会にて申請資料(「レビューシート」「整備指針」「カリキュラム」)を作成し本会理事会承認後、2025 年 4 月 8 日に申請書一式を連絡協議会に提出し、連絡協議会を経て、現在継続審議中であることが報告された。

4. 資格更新状況については以下の通り

- ・小児血液・がん専門医第 6 回資格更新
対象者 129 名 資格更新者 101 名
- ・小児血液・がん指導医第 6 回資格更新
対象者 97 名 資格更新者 75 名
- ・小児がん認定外科医第 10 回資格更新
対象者 18 名 資格更新者 8 名、
再申請更新者 1 名
- ・研修集会第 9 回資格更新
対象集会 1 認定更新集会:1

3) 将来計画委員会

米田理事長より、将来計画委員会において、評議員資格の見直し、女性医師支援について、若手会員のリクルートなどについて検討したことが報告された。

4) 女性医師活躍支援委員会活動報告

米田理事長より、第67回日本小児血液・がん学会学術集会にて、同委員会の取り組みとして、「第5回女性・若手活躍支援シンポジウム～女性医師や若手医師のキャリア支援～」を実施することが報告された。

5) 長期フォローアップ・移行期医療委員会

米田理事長より、第2回研修会を12月20日に静岡県立こども病院で開催予定であることが報告された。

IV. 理事長報告

米田理事長より、名義後援を承認した“希少がんキャラバン in 福岡”について、ブース出展を行った“大阪万博「万博いのちのコンサート」”について、それぞれ報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和 7 年 11 月 18 日

日本小児血液・がん学会 第 90 回理事会

理事長 米田 光宏

監 事 多賀 崇

監 事 滝 智彦